

5 売場面積 ～「その他の小売業」ほか計2業種で増、4業種で減～

ア 小売業の売場面積は、686万3,789㎡。前回に比べ、1万7,389㎡（0.3%）増。

イ 業種別（産業中分類）構成比をみると、「その他の小売業」が28.3%と最も高く、次いで「飲食料品小売業」が27.6%、「各種商品小売業」が16.8%の順。

ウ 前回比をみると、「その他の小売業」で24万3,770㎡（14.3%）増のほか、計2業種で増。一方、「飲食料品小売業」で11万2,414㎡（5.6%）減のほか、計4業種で減。

増加の割合が最も高いのは、「その他の小売業」で14.3%（24万3,770㎡）増。減少の割合が最も高いのは、「自動車・自転車小売業」（注）で12.2%（1万8,936㎡）減。

注：「自動車（新車・中古）小売業」の売場面積は調査対象外であり、ここでいう「自動車・自転車小売業」の売場面積は、「自動車部分品・付属品小売業」「二輪自動車小売業」「自転車小売業」の合計

売場面積の前回比較

区分	平成16年	平成19年	(単位：㎡)			
			構成比(%)	増減数	増減率(%) 19/16	1事業所 あたりの 売場面積
総数	6 846 400	6 863 789	100.0	17 389	0.3	154.1
各種商品	1 130 932	1 154 291	16.8	23 359	2.1	6 307.6
織物・衣服・身の回り品	917 916	894 402	13.0	23 514	2.6	146.6
飲食料品	2 010 135	1 897 721	27.6	112 414	5.6	129.2
自動車・自転車	154 604	135 668	2.0	18 936	12.2	43.0
家具・じゅう器・機械器具	931 532	836 656	12.2	94 876	10.2	231.2
その他	1 701 281	1 945 051	28.3	243 770	14.3	115.7

売場面積の産業別構成
(産業中分類)

